



## JMoFの運営に関する声明

最近、Japan Meeting of Furies (JMoF) の運営体制に関して、SNSなどのインターネット上で懸念の声やお問い合わせをいただいております。そのような懸念を目にされた皆さんにおきましては、ご不安やご不快な思いをさせることとなり、深くお詫びを申し上げます。ここでは、それぞれの事案についてJMoF実行委員会の見解を説明いたします。

- スタッフがスタッフ外の参加者のために客室を先行予約したのではないかと  
◦ JMoF 2020スタッフに聴き取り調査を行った結果、そのような事案は確認できませんでした。  
◦ しかしながら、スタッフが自身のチェックインした客室を長時間不在とした間、その同室者のみに客室を使用させていた場合があり、このことが誤解を招いた可能性があります。  
◦ あらためてスタッフの予約した客室の適切な管理を徹底いたします。
  
- 脱税をしているのではないかと  
◦ 当会は税務署に届け出て事業を行っており、契約した税理士の指導の下で適切に対応しております。
  
- 販売物を特定の方に無償で渡しているのではないかと  
◦ 販売記録および在庫を確認した結果、販売物について不適切な譲渡はありませんでした。  
◦ ボランティアや運営協力者への謝礼品贈呈を受付付近で行っていたところを、無償譲渡と誤認された可能性が考えられます。  
◦ 今後は謝礼品であると見分けのつきやすい贈呈方法を検討いたします。

当会では上記のほか、JMoF 2020アンケートで参加者の皆さんからいただいたご指摘はもちろん、JMoF 2020スタッフ全員による反省会で洗い出した問題について、改善策を日々検討して対応を進めております。

引き続き、ご意見やお問い合わせがございましたら、公式ウェブサイトの「お問い合わせ」ページ（<https://www.jmof.jp/contact>）からお送りいただければ幸いです。

以上